

B A S T L



SKIS

取り扱い説明書

(株)アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

* この取扱説明書は株式会社アンブレラカンパニーが正規に販売する製品専用のオリジナル制作物です。

無断での利用、配布、複製などを固く禁じます。

SKIS

DUAL DECAY + VCA

BASTL INSTRUMENTSのSKISは、2基のVCAとDECAYコントロールを独立して使用できる5HPサイズのユーロラック・モジュラーです。

AとB 2チャンネルの構成で、ディケイ・エンベロープのノブ・コントロールと、VCAを装備。エンベロープをトリガーできるトリガー入力を持ち、VCAのCV入力、バッファード・エンベロープ出力、シグナル入力&出力が標準装備されています。

VCA CRUNCHスイッチは、クリエイティブ・インストゥルメンツの先駆者であるStanda Filip氏が開発したMOSFETを使ったLo-Fi VCA回路にインスパイアされた特別な機能です。エンベロープのディケイを個性的なクランチ・サウンドに変化させることができます。

一般的なSKISの使用法としては、2つの信号共に、TRIGGER信号を使った、DECAYを調整可能なドラムサウンドなどをクリエイトする事ですが、2つのVCAとDECAYは独立して利用することができるので、自由なイマジネーションを膨らましていくことができます。

Features

- 2系統のディケイ・エンベロープと調整可能なディケイタイム (TRIGGER入力, CV出力)
- デュアルVCA (SIGNAL入力, SIGNAL出力, CV入力)
- Standa Filipの回路にインスパイアされたVCA CRUNCH
- ジャンパー設定によりエンベロープのリリースを変更可能
- ジャンパー設定によりDECAYノブでのディケイ・エンベロープのMUTE設定が可能
- ジャンパー設定により、出力信号に個性的で独特なフィルターを追加することが可能

Technical details

- 5HP
- 35mm deep
- 消費電流 +12V: <30mA, -12V: <20 mA
- 10ピン・パワー・コネクタ

《重要な注意事項》

本モジュールをユーロラックの電源フレームラックに組み込む場合には、必ず電源ケーブルを電源フレームラックから抜いた状態で行ってください！また接続には必ず付属のリボンケーブルをご使用ください。接続する際はコネクタを接続する向きを絶対に間違えないように、細心の注意を払ってください。必ず複数回確認し、間違いないことをお確かめいただいてから接続するようにしてください。

赤いケーブルがモジュール、バスボード共に-12V側です。

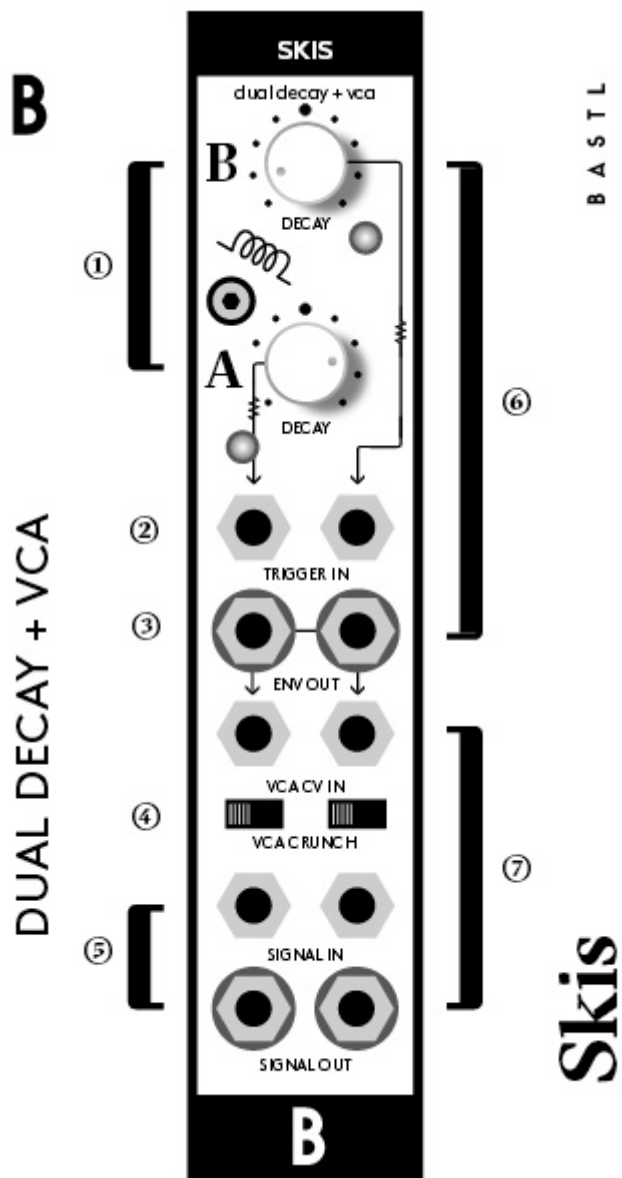
以下を再度ご確認ください

- 1、ラックがユーロラック規格の標準的なものか？
- 2、+12V、-12Vレールのバスボード規格か？
- 3、電源レールは最大の消費電流を超えていないか？

BASTL INSTRUMENTSの製品にはPTCヒューズとダイオードによる保護回路を搭載していますが、間違った接続や使用によるダメージはユーザーの責任となりますので、よくご確認の上でご利用ください。また電源が入った状態で回路や電源バスを手で触れることは、たいへん危険ですので、くれぐれもご注意ください。



Instruction



*以下の操作説明は、各イラスト図（フロントパネル、基板）の番号に対応しています。

① AとBのDECAYノブは各エンベロープのディケイ・タイムを調整します。各チャンネルにはLEDがありディケイの状態を示します。ディケイタイムにはShortまたはLongのレンジがあり、基板上のジャンパーで設定できます。またジャンパーで MUTE設定にすると、左側にノブを回しきったときにディケイエンベロープをミュートすることができるようになります。

② TRIGGER入力はエンベロープのトリガーです。エンベロープはDECAYモード、またはRELEASEモードをジャンパーで設定できます。DECAYモードはトリガーが入った時点を開始に減衰スローブを作ります。RELEASEモードではゲート信号がOFFされたタイミングから減衰スローブを作ります。

③ ENV OUT(バッファーされたエンベロープ出力) は、通常VCA CV IN 端子へ送られています。VCA CV INにプラグを挿すことで回線を切り変え外部CVに対応します。

④ VCA CRUNCHスイッチは、Standa Phillip氏の設計を応用した特別なスイッチです。アートフレイバーな個性を持ったLo-Fiなクランチサウンドで、ディケイとエンベロープも変化します。さらに基板上のジャンパー設定で、VCAにStanda Phillip式のLo-Fiなフィルターを適応することもできます。

⑤ VCAアンプのセクションです。

⑥ この部分がデュアル・ディケイ・エンベロープのパートです。両方のディケイ・エンベロープには独立したVCAが装備され、2基のVCAを独立して使用することができます。ENV OUTは内部ルーティングで、VCA CV IN 端子へ送られています。VCA CV INにプラグを挿すことで回線を切り変え外部CVにも対応します。

⑦ この部分がデュアルVCAのパートです。

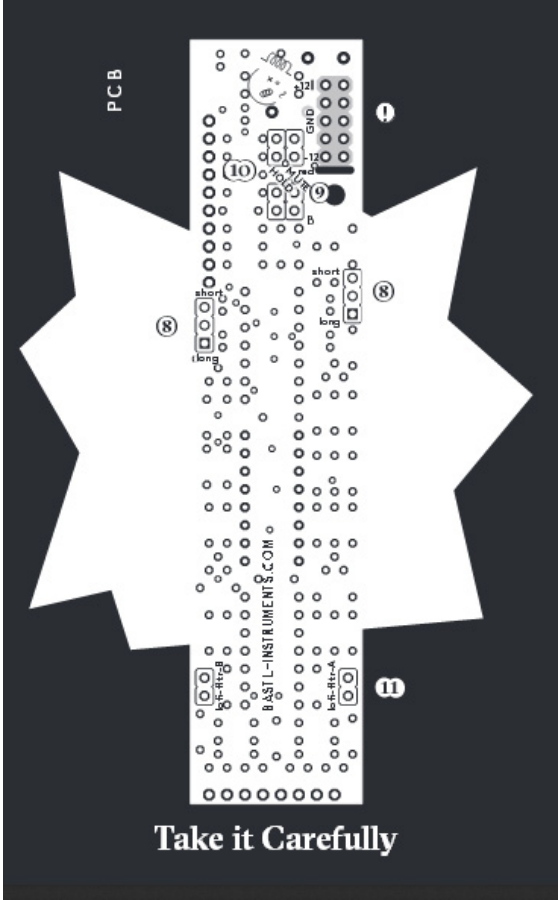
各チャンネルにはジャンパーが用意されています(PCBイラスト図参照)。

⑧ このジャンパーはディケイ・エンベロープのレンジをShort(約1s)、またはLong(約10s)で設定できます。

⑨ MUTEジャンパーです。DECAYノブを左に回しきったときにディケイを0に設定できます。

⑩ HOLDジャンパーです。ディケイ・エンベロープをRELEASEモードに変更できます。

⑪ このジャンパーはVCAに特別なLo-Fiフィルターを適応できます。



Take it Carefully